

ユネスコスクールESDアシストプロジェクト助成金募集

すでに、市教育委員会から文書が届いていることと思いますが、日本ユネスコ協会連盟から各学校へ「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」助成金募集についての要項が送付されています。各学校で申請書作成の上、日本ユネスコ協会連盟へ応募を行いましょ。



第4回「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」助成金募集

※ 第4期募集 (2013年度の実施活動への助成)

○ 助成の対象分野

ESDを実施する上で必要な教材等の購入資金等

○ 助成金交付

助成金受取の確認としてユネスコスクール名の領収書発行が必要となるのでユネスコスクール名義の入金口座を指定する。

○ 応募締め切り 2013年1月31日 (申請書原本を郵送で必着)

○ 助成金使用後の報告

・報告書(領収書添付必須)を1ヶ月以内に提出する。
(最終提出期限2014年3月15日)

・なるべく、児童・生徒のアンケートや感想文などを併せて提出する。

○ 応募先・問い合わせ先

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル12階
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

組織部「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」係

TEL03-5424-1121 FAX03-5424-1126 E-mail teacher-esd@unesco.or.jp

○ 申請書の作成

・助成金の使途についてはできるだけ具体的に記入する。
・担当者氏名欄には、申請内容の詳細を把握している者の氏名を記入。
・児童・生徒のアンケートや感想文などを併せて提出する。

※ 申請書の用紙データは、吉野小の新木校長先生より送られます。

大牟田市立大正小学校の実践

エネルギー・環境学習、地域学習を通して

本校の3年生から5年生までの総合的な学習の時間では、環境学習やエネルギー教育(緑のカーテンづくり・ひまわりプロジェクト:CO2削減・節電)などを中心に組み合わせて行っています。

また、6年生の総合的な学習の時間「私たちの町じまん」の学習では、2つの視点(要素と能力・態度)で学習のねらいを設定し、校区近辺の炭坑関係施設等について調べ、「つながり」を重視した地域学習を行っています。



大牟田市立船津中学校の実践

お年寄りの方との交流活動を通して

本校では、地域社会との連携を軸として総合的な学習の時間において、福祉教育を行っています。その中で、市の長寿社会推進課と連携して、絵本教室を実施しています。絵本教室では、グループごとに「おじいちゃん冒険家」という絵本をもとに、認知症とはどのような症状なのか、認知症の方に出会ったときの接し方はどうすればいいのかなど、ゲストティーチャーのサポートを得ながら、学習していきました。

また、この経験をもとに、2日間老人介護施設を訪問し、体験活動を行い認知症だけではなく、身近にいるお年寄りとふれあっています。体験後も施設を訪問する生徒などがおり、地域の一員として交流を深めるきっかけにつながっています。

